



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,
 OSAKA, JAPAN

February 2002 No.8
 Chartered July 20, 1982

標語 YS SLOGANS (2001~2002)
クラブ会長 『ひろがれワイズ めくもりのある共生社会をめざして』
国際会長 "Building new Y'sdom with the teachings of Jesus Christ" 『イエスキリストの教えに基づき 新しいワイズダムを建設を』
アジア会長 "Be a Grain into the Ground" 『地中の種となれ』
西日本区理事 "No Dream No Future" 『クラブビジョンを語ろう』
中西部長 『兄弟愛をつづけよう』

クラブ役員 Officers
会長 : 中村 茂高
副会長 : 畠中 彬
" : 松浦 孝次
書記 : 山田 孝彦
" : 畠中 彬
会計 : 三浦 直之
ネット会長 : 畠中ひろみ
Y連絡職員 : 浜野 昌保

月間強調テーマ : 『 TOF/CS 』

《《《《 2月の聖句 》》》》

【 Biblical Message of the Month 】

しかし、わたしの言葉を聞いているあなたがたに言うておく。敵を愛し、あなたがたを憎む者に親切にしなさい。悪口を言う者に祝福を祈り、あなたがたを侮辱する者のために祈りなさい。あなたの頬を打つ者には、もう一方の頬をも向けなさい。上着を奪い取る者には、下着をも拒んではならない。求める者には、だれにでも与えなさい。あなたの持ち物を奪う者から取り返そうとしてはならない。人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。

(ルカによる福音書 6章27~31節)

《《《《 2月の例会 》》》》

【 February Club Meeting 】

○2月 第1例会 : ディファレンスデー行事
 日時: 2002年2月20日(水) 18:30~20:30
 場所: 大阪YMCA土佐堀館3F302号室

司会 中村 茂高 会長

1. 開会点鐘 中村 茂高 会長
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読 鈴木 謙介 君
4. ディファレンスデー紹介 山田 孝彦 君
5. 講師紹介 中村 茂高 会長
6. 講演 「アメリカ人の運動から見える
多文化共生社会への課題」
講師: 照本 祥敬(ひろたか) 琉球大助教授
7. 軽食懇談会・ゲスト紹介
8. お誕生日祝い 一同
9. ニコニコ献金 ドライバー
10. その他連絡・報告 各担当
11. 閉会点鐘 中村 茂高 会長

○2月 第2例会

日時: 2002年2月27日(水) 18:30~20:30
 場所: 大阪YMCA土佐堀館9F

*2月例会当番 第1班 (山田、阿部、鈴木、貴多野、谷川)

*2月お誕生日 Happy Birthday! 貴多野君2日、石津君21日、池永栖君25日、福永メネット16日、田中メネット19日

《《《《 Attention Please 》》》》

1. 2月 第1例会はワイズの活動を知ってもらうよい機会です。50人参加が目標です。知人友人をお誘いください。会場は「大阪YMCA土佐堀館」です。お間違いなきよう!
2. ①お年玉つき年賀ハガキの当選切手シート(目標1人当たり14シート=金額換算1,800円)。昨年以前の分でもOK。
②リーストコイン(1円玉貯金)
③タイム・オブ・ファースト献金(目標1人当たり1,000ポイント=1,000円)を、
2月第1例会にご持参ください。
3. 3月から、第1例会会場は「東洋ホテル」に変わります。北区豊崎3-16-19 Tel: 06-6372-8181
地下鉄御堂筋線 中津駅徒歩1分(梅田から徒歩約10分)

【 クラブ統計 Statistics 】

2002年1月	種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 28名	メン	20名	7名	1月: 切手 207gr.	1月: 22,100円
例会出席 20名	メネット	6名	名	現金 2,000円	
内メーカーアップ 名	ビジター	名	名		累計: 121,230円
出席率 71.4%	ゲスト	2名	名	累計: 切手 6,393gr.	(除く、クリスマス献金、オークション、記念献金)
(Attendance Ratio)	合計	28名	7名	現金 25,500円	

この箇所はキリスト教の愛の根本を示すものですが、そのうちの下線部分は、ご承知のとおり大阪YMCAの本年度の聖句として定めたもので、黄金律ともいべき有名な聖句ですから、自分の座右銘にしておられる方も少なくはないでしょう。しかし私たちを取り巻く世界の現実とは全く反対で、自分の幸せや利益だけを考えるのに追われて、他人のことなど思いやれないという傾向がますます強くなっています。この状況が強まれば強まるだけ、私たちは自分だけでなく、お互いのことを考えて、暖かい社会に変えるため、少しでも自分の生活をこの聖句の実現に近づけるよう努力したいものです。

今月は特別月「TIME OF FAST」(TOF)を迎えます。私たちは例会の食事を抜いて、その費用を世界の援助活動に使うわけですが、私は、あのマザー・テレサがインドのカルカッタで活動していた時、極度の飢えに苦しむ老婆に出会い食物を与えましたが、彼女は食べる前にその食物の半分を取り分けたので、その理由をたづねると「これを私よりめぐまれない人にあげてください」と答えたという感銘深い話を思い出します。

どんな小さいことでも、他の人を思いやり、役に立てることの喜びを、TOFを通じて感じたいと思います。

(聖句選、コメント：田中 穰二)

◇◇◇ 1月 第1例会 ◇◇◇

【 Report of the January Club Meeting】

(1月16日(水) 18:30~20:30) プリテン：松浦 孝次

● ゲストとして大阪YMCAの浜本裕子、福田精一両氏を含めて、総勢28名で賑々しく新春第1例会を開催。湯浅メンの司会のもとに、まず谷川寛メンから「IBC/DBC」について解説があり、わがクラブは国際ブラザークラブとして「ハワイのヌアヌクラブ」、「香港のポヒニアクラブ」をもち、国内ブラザークラブは現在のところまだもっていない、との紹介がありました。

● 続いて、定例のクラブ総会(議長：中村茂会長)に移り、議案「次期クラブ役員を選出」を満場一致で決議しました(その内容は第3面に記載)。

● そのあと、谷川俊一メンから「ちょっとスピーチ」。学生時代の朝日キャンプリーダー以来40年以上にわたる施設児や知的・心的障害児たちとの人間交流を、エピソードを織り交ぜて、行政を含めて若者への助成のあり方にも触れながら、含蓄のあるスピーチがありました。

● 大阪YMCAの浜本、福田両氏から、近く開校する「YMCA学院高等学校」の設置の目的・趣旨について説明があり、大阪YMCAの総力をあげて新しい理念の学校を立ち上げる、についてはワイズクラブの理解と支援(生徒募集や学校活動などに対する)を乞うとの要請がありました。かくして、わがクラブの新年は幕を開きました。

◇◇◇ 1月第2例会 ◇◇◇

【 Report of the January Club Meeting】

(1月28日(水) 18:30~21:00) 書記：山田 孝彦

1. 2月例会プログラム

プリテン当月号P.1 記載のとおり決定。沢山の人が ♂

1. New club officers were nominated

Mr. Koji Matsuura was nominated as the incoming president of the club at the General Meeting held on January 16th. His term will start on July 1st. All other officers nominated are shown on the page 3.

2. January meeting (January 16, 2002)

At the meeting, there were 20 Y's Men, 6 Y's Menettes and 2 guests attending. Since emphasis is on the IBC/DBC activities for the month of January, Y's Man Kan Tanikawa, chairperson of the program briefly explained the meaning and purpose of the activities telling existing good relations with our two Brother Clubs, the Nuuanu Club, Hawaii and the Bauhinia Club, Hong Kong.

Y's Man Shun-ichi Tanigawa spoke about his valuable Experiences with physically challenged children through his 40 years' service as the camp leader.

Finally, Ms. Yuko Hamamoto and Mr. Seiichi Hukuda of the Osaka YMCA High School of the Correspondence Course, a newly founded high school for dropout Students, explained the purpose and programs of the school, seeking support and cooperation from our club members in recruiting prospective students. The high school will start its program coming April 1st, 2002.

♠♥♦♣ ♠♥♦♣ ♠♥♦♣ ♠♥♦♣ ♠♥♦♣ ♠♥♦♣

♫クラブに来ていただくよう会員がそれぞれ勧誘する。

2. 3月例会プログラム

新入会員のスピーチをプログラムとする。3月以降第1例会は東洋ホテルで開催する。会場費用が若干安くなる。

3. クラブ会費を値上げしないで、YMCA会費を捻出するやり繰りを検討した。

4. その他、班編成、ワイズ中西部や他クラブのイベントへの協力について、協議した。

お知らせ

1. 中西部合同新年会

1月19日(土) 高槻現代劇場で開催され、栗山・中村茂・三浦・山田・松浦5人が出席。歌合戦で「明日があるさ」センテニアル・バージョンを高らかに謳いあげました。

2. 中西部EMCシンポジウム

2月23日(土) 14:00~17:00 大阪YMCA会館3F302号室で、テーマは「クラブ活性化に何が必要か」。当クラブは受付を担当します。

3. 自然保護の講演会

土佐堀YMCA地域活動委員会の主催。1992年尼崎市の中学校で始まった「ツキノワグマ絶滅させるな」運動。森の復元に向けて、いま多くの人たちが活動中です。

日時：2月22日(金) 19:00~20:30

場所：大阪YMCA会館 10階チャペル(または3階)

講師：森山 まり子氏(日本熊森協会会長)

4. なかのしまクラブ5周年記念例会

出席して大いにお祝いしましょう。

日時：2月11日(月・祝) 11:00~14:00

場所：大阪YMCA会館10階チャペル

YMCA ニュース

連絡職員・浜野 昌保

*1月末までの「クリスマス献金」にご協力ありがとうございました。国際協力および地域社会奉仕活動に使わせていただきます。

*4月に開校する「YMCA学院高等学校」へのご協力をよろしくお願いいたします。新たな情報は、そのつど連絡いたします。

★大阪YMCA早天祈禱会

日時：2月15日(金) 7:30~8:30

場所：大阪YMCA会館 10階チャペル

証し：遊上 義一氏(大阪YMCA監事)

問合せ：大阪YMCA TEL06(6441)0894

★LD児支援のためのボランティア養成講座

学習障害=LDについて関心があり、講座終了後、YMCAの活動にボランティアとして協力可能な方を対象です。

日時：①2月16日(土) 13:30~16:30

②2月23日(土) 13:30~16:30

内容：①「ボランティアとは」鍛冶田千文氏(土佐堀Y所長)「学習障害の理解」竹田契一氏(大阪教育大教授)

②「LD児への援助方法」福井美奈子氏(土佐堀Y専任講師)

場所：大阪YMCA会館

問合せ：土佐堀YMCA TEL06(6441)0895

★ネイチャーゲーム初級養成講座

日程：2月9日(土)~11日(祝)

場所：大阪府服部緑地ユースホステル

内容：ネイチャーゲームの理念、指導法を学ぶ。最終日に指導実習、検定あり。

主催：(社)日本ネイチャーゲーム協会 大阪府支部

協力：大阪YMCA、大阪府服部緑地ユースホステル他

問合せ：同ユースホステル TEL 06(6862)0600

★講演会「教育と学校そして子どもについての学び」

日時：①2月16日(土) 14:30~16:00

②3月9日(土) 14:30~16:30

③3月30日(土) 14:30~16:30

内容：①「人生いろいろ、おもしろいー今、学校をふりかえれば・・・」中井政嗣氏(お好み焼き「千房」社長)

②「お父さん、お母さん、そして先生。わかって！ーティーンエイジャの声」三木善彦氏(大阪大学人間科学部教授)

③「中学・高校生は学校で何を学んでいるのか？ー学校とのつき合い方」浜田寿美男氏(花園大学社会福祉学部教授)

定員：各回 100名

問合せ：YMCA学院高等学校開設準備室TEL06-6779-5690

★発見プロジェクト「仕事編・おおさか編」

建築業、ビル清掃業、福祉施設など職場に一日ふれる体験や、大阪のリトル神縄(大正区)やコリアンタウン(生野区)を散策して街にふれてみませんか。

日時：「仕事編」3月4日(月)~10日(日)のいずれか1日 10:00~16:00

「大阪編」大正区平尾商店街近辺：3月12日(火) 10:00~16:00 生野区鶴橋駅近辺：3月13日(水) 10:30~16:00

問合せ：YMCA学院高等学校開設準備室TEL06-6779-5690

1月BFニュース

【Report of the Brotherhood Fund in January】

BF委員長・栗山佳三

◇現金提供者：栗山、山田君

◇切手提供者：山田、谷川寛、栗山、鈴木、山村、田中、福永、藤原、三浦君 *今月の殊勲賞 山田君(85g)

◆♡◆ ◆♡◆ ◆♡◆ ◆♡◆ ◆♡◆ ◆♡◆



(昨年の納会—12/19はこういう賑わいでした：栗山メン提供)

2001/2002年度・クラブ役員が決定

(Club Officers Elect for 2002/2003)

会長 President	松浦 孝次 Koji Matsuura
副会長 V. President	谷川 俊一 Tanigawa Syunichi
	中村 茂高 Shigetaka Nakamu
書記 Secretary	山田 孝彦 Takahiko Yamada
	畠中 彬 Akira Hatakenaka
会計 Treasurer	三浦 直之 Naoyuki Miura
メネット会長	松浦 和子 Kazuko Matsuura
	Y's menette President
ブリテン Bulletin	松浦 孝次 Koji Matsuura
	石津 雅人 Ishizu Masato
EMC EMC	畠中 彬 Akira Hatakenaka
広報 PR	貴多野 乃武次 Kitano Nobuji
交流 IBC/DBC/	谷川 寛 Kan Tanikawa
	YEEP/STEP
	鎌田 史朗 Kamada Sirou
ファンド BF/EF/JWF	栗山 佳三 Keizo Kuriyama
地域奉仕 CS/TOF	藤原 正巳 Masami Fujiwara
Yサ・ユース	福永 嘉彦 Yoshihiko Fukunaga
	YMCA Service ASF/YIA
聖句 Biblical—	黒田 巖之 Yoshiyuki Kuroda
	Message
ドライバー Driver	湯浅 充章 Yuasa Takaaki
連絡主事 Related—	浜野 昌保 Hamano Masayasu
	Secretary
会計監査 Auditor	山村 幸明 Sachiaki Yamamura

(任期は本年7月1日からとなります)



ニコニコ・メッセージ



【 Messages from the Club Members 】

ゲストからのメッセージ

- 本日はご一緒させていただきありがとうございます。4月からYMCA学院高校を南YMCAの建物で開校いたします。大阪YMCAのこれまでのノウハウを活かし、青年の自活と共生の感覚を培う教育の展開を目指します。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。(大阪YMCA 浜本裕子)
- 初めて例会に参加させていただきました。この4月から高等学校が立ち上がりますが、皆様のご協力をたまわりたいと思います。(大阪YMCA 福田精一)

“ごぶさた”メッセージ

- 明けましておめでとうございます。私は元気にしていますが、主人と私の両おばあちゃんの介護で欠席がつづき申し訳ありません。本年もどうぞよろしく願います。(堀井 由里子)

会員からのメッセージ

- メンバーとなってまだ何もわからない状態ですが、少しずつ自分でやれることからやっていきたいと考えています。(石津 雅人)
- 黒田先生の一日も早いご回復を願っております。(鎌田 史朗)
- 浪人生活も1年近くになりましたので、老いの身ですが、何か身につくもの、例えばコンピュータ等の勉強でもと考えている次第です。新春久しぶりに皆様に挨拶できてとても清々しかったです。(川村 一夫)
- 卒論の最終指導時期です。学生たちがちょっぴり日本語の大切さを知るときです。(貴多野乃武次)
- 西日本区現・次期役員研修会が2日間にわたって六甲で開催され、現山田広報事業主任と共に次期EMC事業主任として出席しました。今年は大変な年になりそうです。(栗山 佳三)
- 「ちょっとスピーチ」谷川俊一さんのお話の中で、目の不自由な方々は足の指の先に目があるとおっしゃっていたのを聞いて、立場を変えて物を考える、相手の立場になってみることを、改めて思い起しました。ありがとうございます。(坂本 千春)
- 冬休みは台北に娘と行ってきました。平成14年は15年にむけての準備と14年のまとめで忙しくしております。久しぶりの例会です。よろしく願い申し上げます。(新保 正秋)
- 総会で新役員選考が実にスムーズに行われたのは毎年のことながらよい伝統というべきか、新役員の皆様ご苦労様ですがよろしく願います。(鈴木 謙介)
- 保が元旦のゴルフ会でホールインワンを達成いたしました。午年でもありますので、今年は共に足並みをそろえていい方へ走って行ければと思います。(隅田 恵子)

- 今夕も多くのワイズメン、メネットと共に、楽しい会合がもてて感謝です。(田中 穰二)
- 1月例会、出席者が多く盛会でした。今年も平和で楽しい一年であることを祈りましょう。(谷川 寛)

- 新しい年を迎え、次期役員も決まり少し肩の荷が下りました。有意義な1年にしていきたいものです。

(中村 茂高)

- 大阪青年のお手伝いを通して河内クラブの皆さんとお友達になりました。嬉しいことです。中村隆幸メンからのメッセージ「皆様どうぞよろしく」(中村 幸枝)
- 今年も正月の3日に、雪をふみしめ仲間と共に京都愛宕山へ登山し頂上の愛宕神社に参拝してきました。道も木々もまっ白で身も心も清められてきました。今年も、清い心を忘れずに生きていきたいものです。

(畠中 彬)

- 1月1日元旦は我家で、1月2日は生家で年賀の祝いを年中行事として迎えることができました。両家の両親とも元気でうれしく思いました。4世代、明治・大正・昭和・平成の4時代の家族が揃ってすごいなあと思いました。(畠中ひろみ)

- 本年も皆様にとって良い年になりますようにお祈りいたします。大阪YMCAは120年の節目を迎え、新しく高校も開校し、益々の飛躍の年にしたいと思います。ご支援よろしく願います。(浜野 昌保)
- 76回目の誕生日を迎えることが出来て感謝です。やりたいことがなかなか進まないの、専ら“メンタル・タフネス”に熱中していますが、どうなることやら?メネット欠席SRY!。(福永 嘉彦)

- 新年早々新しい気持ちで元気に例会に出席できましたことを感謝致します。今年も皆さんと一緒に楽しく活動できればと願っております。(藤原 正巳)

- 谷川俊一さんの話をきいて、20歳代のころ大阪YMCAのクラブ活動で、新設ほやほやの立派な大阪野外活動センターを訪れたことを思い出しました。そのときはまだ谷川さんの存在を知りませんでした。いまワイズで一緒に、ワイズの取持つ縁のありがたさを覚えます。(松浦 孝次)

- 今日は久しぶりに例会に出席しました。沢山の方が来られ賑やかな楽しい会でした。(松浦 和子)

- 新キャビネットも決まり、皆で楽しくセンテナルを運営していきましょう。(三浦 直之)

- 今年も御殿場東山荘で新年を迎えました。子供や孫に囲まれて、全員健康に恵まれて感謝の他ありません。また恒例の、東山荘ワイズメンズクラブの年1回の例会もにぎやかに開催され、東・西日本区の皆さんと交流することができました。(山田 孝彦)

- 今年もよろしく願います。

山あれば大師堂あり冬巡り

(山村 幸明)

- 創立20年、いろんな方々にご指導いただきありがとうございます。センテナルクラブのこれからの活動をお祈りしています。(山村 利子)

会員の消息

1. 黒田敏之さんは昨年12月納会の帰途、転倒し膝を怪我し、1カ月ほどの予定で京都市内で入院されています。ご回復を祈ります。
2. 藤原正巳さんのE-mailが変更。m-fujiwara@gamma.ocn.ne.jpです。氏も1月中旬足を怪我をし、しばらく静養中です。ご回復を祈ります。